

貸借対照表

株式会社 大阪メトロサービス

2024年3月31日 現在

(単位：円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|------------|-------------------|----------|-------------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 【流動資産】 | 【 3,457,574,426 】 | 【流動負債】 | 【 749,919,213 】 |
| 現金及び預金 | 537,286,607 | 買掛金 | 329,581,603 |
| 売掛金 | 1,023,207,720 | リース債務 | 2,011,812 |
| 商品 | 5,172,633 | 未払金 | 143,184,743 |
| 材料 | 685,049 | 未払費用 | 70,049,393 |
| 貯蔵品 | 140,344 | 未払法人税等 | 750,926 |
| 仕掛品 | 2,106,000 | 未払事業所税 | 3,623,200 |
| 前払費用 | 14,697,717 | 預り金 | 141,669,554 |
| 未収金 | 13,881,057 | 賞与引当金 | 59,047,982 |
| 未収消費税等 | 32,119,002 | | |
| 関係会社短期貸付金 | 1,800,000,000 | 【固定負債】 | 【 278,907,106 】 |
| 立替金 | 28,278,297 | 預り保証金 | 26,146,446 |
| 【固定資産】 | 【 487,251,785 】 | 退職給付引当金 | 166,982,054 |
| (有形固定資産) | (323,628,164) | 長期リース債務 | 3,506,613 |
| 建物 | 124,553,035 | その他固定負債 | 82,271,993 |
| 建物付属設備 | 224,056,803 | | |
| 構築物 | 177,181,718 | 負債合計 | 1,028,826,319 |
| 車両運搬具 | 2,629,200 | | |
| 工具器具備品 | 147,114,964 | 純資産の部 | |
| リース資産 | 8,719,320 | 【株主資本】 | 【 2,915,999,892 】 |
| 建設仮勘定 | 885,000 | (資本金) | (50,000,000) |
| 減価償却累計額 | ▲ 361,511,876 | (資本剰余金) | (871,711,220) |
| (無形固定資産) | (45,506,532) | 資本準備金 | 692,000,000 |
| 電話加入権 | 101,334 | その他資本剰余金 | 179,711,220 |
| ソフトウェア | 45,405,197 | (利益剰余金) | (1,994,288,672) |
| 商標権 | 1 | その他利益剰余金 | 1,994,288,672 |
| (投資その他の資産) | (118,117,089) | 事業積立金 | 70,000,000 |
| 保証金 | 27,017,800 | 施設整備積立金 | 100,000,000 |
| 長期前払費用 | 1,685,714 | 繰越利益剰余金 | 1,824,288,672 |
| 繰延税金資産 | 89,413,575 | 純資産合計 | 2,915,999,892 |
| 資産合計 | 3,944,826,211 | 負債・純資産合計 | 3,944,826,211 |

損益計算書


 株式会社 大阪メトロサービス

(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：円)

| 科 目 | | 金 額 |
|-------------------|------------|---------------|
| 営業 損 益 | 売上高 | 3,299,541,956 |
| | 売上原価 | 1,391,697,961 |
| | 売上総利益 | 1,907,843,995 |
| | 販売費及び一般管理費 | 1,748,651,132 |
| | 営業利益 | 159,192,863 |
| 営業 外 損 益 | 受取利息・配当金 | 2,303,530 |
| | 雑収入 | 5,108,383 |
| | 営業外収益 | 7,411,913 |
| | 雑損失 | 545,075 |
| | 営業外費用 | 545,075 |
| 経常利益 | | 166,059,701 |
| 特 別 損 益 | 固定資産売却益 | 65,650 |
| | その他特別利益 | 0 |
| | 特別利益 | 65,650 |
| | 固定資産除却損 | 25,773 |
| | 減損損失 | 16,610,106 |
| | その他特別損失 | 32,585,233 |
| 特別損失 | | 49,221,112 |
| 税引前当期純利益 | | 116,904,239 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 31,676,326 |
| 還付法人税額 | | △ 16,304,312 |
| 法人税等調整額 | | 23,964,412 |
| 当期純利益 | | 77,567,813 |

個別注記表

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ① 最終仕入原価法による原価法によっています。

 - (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっています。

ただし、建物並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備、構築物及び流通事業部門に属する資産については定額法によっています。
 - ② その他無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっています。
 - ③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっています。

 - (3) 引当金の計上基準
 - ① 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込み額に基づき当期に見合う分を計上しております。
 - ② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、自己都合退職による期末要支給額を計上しています。

 - (4) 収益の計上基準

当社は、親会社であるOsaka Metroから受託する、建設コンサルタント、施設・車両の維持管理、工事請負を受託するエンジニアリング事業を主軸に、グループ連携事業、流通・不動産事業を展開しております。

請負取引の売上計上基準は、原則として、基本契約に基づき、工事完成基準または工事進行基準を適用しております。

流通事業（店舗）においては、レジにて顧客に商品を引き渡した時点としております。

(5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

① リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち重要性がないものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を採用しています。

② 消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっています。

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末日における発行済株式の種類及び株式数

| 株式の種類 | 前事業年度末 | 増加 | 減少 | 当事業年度末 |
|-------|---------|----|----|---------|
| 普通株式 | 1,484 株 | — | — | 1,484 株 |